ナビゲーションの設定

機能設定をする

用途やお好みに応じて設定を変更することにより、ナビゲーションを使いやすくすることができます。
ナビゲーションの設定項目は、機能ごとに次の３つのメニューに分類されています。

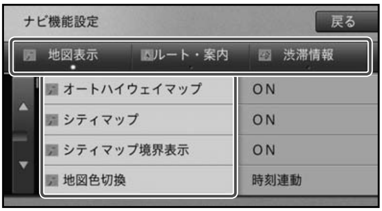
- 地図表示 （→P93）
- ルート・案内 （→P94）
- 渋滞情報 （→P96）

1 **メニュー を押し、設定・編集 にタッチする**

2 **ナビ機能設定 にタッチする**



3 **設定を変更したい項目にタッチする**



メモ

- 分類タブにタッチすると、機能の先頭からリストを表示させることができます。

4 **設定内容にタッチする**



▼

設定内容が変更されます。引き続き設定項目を選んで変更することができます。

5 **設定を終了する場合は、現在地 を押す**

設定内容の詳細

地図表示

＊は工場出荷時の設定です。

オートハイウェイマップ

「ON」＊	自動的にハイウェイモードにします。
「OFF」	自動的にハイウェイモードにしません。

シティマップ

「ON」＊	市街地図が表示されます。
「OFF」	通常の地図が表示されます。

シティマップ境界表示（シティマップON時に選択可）

「ON」	シティマップの境界を画面に表示します。
「OFF」＊	シティマップの境界を画面に表示せず、通常画面に切り換えます。

地図色切換

「時刻連動」＊	日没／日出時刻連動で画面の配色が切り換わります。
「イルミ連動」	スモール灯のON/OFFで画面の配色が切り換わります。
「昼色固定」	常に昼画面のままです。

走行軌跡表示

「ON」＊	走行軌跡が表示されます。
「OFF」	走行軌跡は表示されません。

走行軌跡自動消去

「自宅付近」	自宅で登録した場所から約100m以内の地点で本機の電源を切る（エンジンを切る）と、走行軌跡が自動的に消去されます。
「電源オフ時」	本機の電源を切る（エンジンを切る）と走行軌跡が自動的に消去されます。
「OFF」＊	走行軌跡は自動消去しません。

2D（ノーマルビュー）固定スクロール

「ON」	スクロール中、画面をノーマルビューに固定します。
「OFF」＊	スクロール中、画面をノーマルビューに固定しません。

現在地情報の表示

「市区町村名」＊	現在地が市区町村名で表示されます。
「走行道路名」	現在地が走行道路名で表示されます。（道路名がない場合は市区町村名が表示されます。）
「緯度経度」	現在地が緯度経度で表示されます。

ルート・案内

＊は工場出荷時の設定です。

ルート探索基準

「推奨」＊	信号機の数が少なく、右左折の量も適度な通りやすいルートが探索されます。
「距離優先」	距離を優先してルートが探索されます。
「幹線優先」	幹線道路を優先してルートが探索されます。

有料道路使用条件

「標準」＊	有料道路が標準的な基準でルート探索されます。
「回避」	有料道路を回避したルートが探索されます。

フェリー航路使用条件

「標準」＊	フェリー航路が標準的な基準でルート探索されます。
「優先」	フェリー航路を優先的にルート探索されます。
「回避」	フェリー航路を回避したルートが探索されます。

学習ルート探索

「ON」＊	学習したルートを考慮します。
「OFF」	学習したルートを考慮しません。

渋滞考慮ルート探索

「ON」＊	渋滞情報を考慮してルートが探索されます。
「OFF」	渋滞情報は考慮されません。

スマートIC考慮ルート探索※1※2

「ON」＊	スマートICを利用するルートが探索されます。
「OFF」	スマートICを利用しないルートが探索されます。

渋滞考慮オートリルート

「ON」＊	渋滞情報を考慮して、オートリルートを行います。
「OFF」	渋滞情報を考慮したオートリルートが働きません。

渋滞考慮オートリルート自動決定ルート

「元ルート」＊	元ルートを選択します。
「新ルート」	新ルートを選択します。

道のり・到着予想時刻表示

「目的地」＊	目的地までの距離と到着予想時刻が表示されます。
「立寄地」	次の立寄地までの距離と到着予想時刻が表示されます。

到着予想時刻速度（一般道）

「20km/h」	平均速度20km/hとして到着予想時刻が計算されます。
「30km/h」＊	平均速度30km/hとして到着予想時刻が計算されます。
「40km/h」	平均速度40km/hとして到着予想時刻が計算されます。
「50km/h」	平均速度50km/hとして到着予想時刻が計算されます。
「60km/h」	平均速度60km/hとして到着予想時刻が計算されます。

到着予想時刻速度（有料道）	
「60km/h」	平均速度60km/hとして到着予想時刻が計算されます。
「80km/h」*	平均速度80km/hとして到着予想時刻が計算されます。
「100km/h」	平均速度100km/hとして到着予想時刻が計算されます。

交差点案内表示	
「アローガイド」*	案内地までの距離（数値と矢印）と交差点名の情報が強調され表示されます。
「拡大図」	平面的な交差点拡大図が表示されます。

ETCレーン案内表示※3	
「ON」*	有料道路の料金所付近でETCレーン案内が表示されます。
「OFF」	ETCレーン案内は表示されません。

ETC起動時音声案内（ETC車載器接続時に選択可）※1	
「ON」*	電源ON時にETCの音声案内をします。
「OFF」	電源ON時にETCの音声案内をしません。

一般道シンプルガイド	
「ON」	ルート誘導時の音声案内をシンプルにします。
「OFF」*	シンプルガイドを行いません。

信号機ジャスト案内	
「ON」*	信号機ジャスト案内を行います。
「OFF」	信号機ジャスト案内を行いません。

AV画面への割り込み	
「ON」*	AV画面表示中でも交差点案内図などを割り込み表示します。
「OFF」	AV画面表示中は、交差点案内図などを割り込み表示しません。

有料道注意地点・県境案内	
「ON」*	案内されます。
「OFF」	案内されません。

踏切案内	
「ON」*	案内されます。
「OFF」	案内されません。

リフレッシュ案内	
「ON」*	案内されます。
「OFF」	案内されません。

ライト点灯案内	
「ON」*	案内されます。
「OFF」	案内されません。

eスタート案内	
「ON」*	案内されます。
「OFF」	案内されません。

パーキングブレーキアラート	
「ON」*	案内されます。
「OFF」	案内されません。

安全運転・飲酒運転防止案内

「ON」*	案内されます。
「OFF」	案内されません。

渋滞オートガイド

「ON」*	ルート上の渋滞情報が自動で音声案内されます。
「OFF」	ルート上の渋滞情報は自動では音声案内されません。

高速道路での逆走報知

「ON」*	高速道路での逆走報知を行います。
「OFF」	高速道路での逆走報知は行いません。

※1　ルート案内中でないときのみ設定できる機能です。
※2　イージーセットアップの「ETC取付状態設定」が「車に取り付けている」のときは自動的に「ON」になります。
「車に取り付けていない」のときは自動的に「OFF」になります。
※3　イージーセットアップの「ETC取付状態設定」を行うと、自動的に「ON」になります。

渋滞情報

＊は工場出荷時の設定です。

渋滞情報表示対象道路

「有料道・一般道」*	有料道路・一般道路の渋滞情報が表示されます。
「有料道のみ」	有料道路の渋滞情報のみが表示されます。
「一般道のみ」	一般道路の渋滞情報のみが表示されます。
「表示しない」	渋滞情報は表示されません。

渋滞情報表示※1

「ON」*	道塗り表示されます。
「OFF」	道塗り表示されません。

順調表示※2

「ON」	渋滞情報をもとに、交通が順調な道路が道塗り表示されます。
「OFF」*	順調表示はされません。

規制表示※1

「ON」*	交通規制の渋滞情報マークと規制区間が表示されます。
「OFF」	交通規制の渋滞情報マークと規制区間は表示されません。

駐車場マーク表示※1

「ON」*	駐車場の渋滞情報マークが表示されます。
「OFF」	駐車場の渋滞情報マークは表示されません。

※1　「渋滞情報表示対象道路」が「表示しない」 以外のときに設定できる機能です。
※2　「渋滞情報表示対象道路」が「表示しない」 以外のとき、かつ「渋滞情報表示」が「ON」のときに設定できる機能です。

通信設定をする

データ通信機能やハンズフリー機能をお使いになるには、Bluetooth機器をあらかじめ設定する必要があります。

メモ

- データ通信機能をお使いにならない場合（電話機能やBluetooth Audio機能のみ使用）は、機器登録後、プロバイダの接続先を初期化してください。*（→P101）*
- 最大５台のBluetooth機器を登録できます。Bluetooth機器の切り換えかたや削除の方法は*「Bluetooth機器を切り換える／削除する」**(→P100)*をご覧ください。
- Bluetooth Audio*（→P192）*をお使いになる場合も、あらかじめ本機にBluetooth Audio機器を登録しておく必要があります。
- AVプロファイルを持つBluetooth対応携帯電話を登録した場合、Bluetooth Audioの優先接続機器として設定されます。詳しくは*「Bluetooth Audioの操作のしかた」**（→P192）*をご覧ください。
- イージーセットアップ*（→P106）*で設定することもできます。

通信機能※1		ユーザー登録	初期登録 *（→P113）*	ご利用料金※2
携帯電話機能 *（→P218）*		不要	不要	無料
オンデマンドVICS *（→P126）*		不要	不要	無料
通信コンテンツ	駐車場満空情報 *（→P131）*	不要	不要	無料
	ガススタ価格情報 *（→P130）*	不要	不要	無料
天気予報 *（→P129）*		不要	不要	無料
セキュリティ *（→P117）*		要	不要	無料
リアルタイムプローブ *（→P126）*		要	要	無料
Bluetooth Audio *（→P192）*		不要	不要	無料

※1 各種データ通信サービスについては、予告なく休止または中止する場合があります。
※2 発売時現在。（通信費および接続料金はお客様負担となります）

ユーザー登録について

本製品の無料地図更新やリアルタイムプローブなどの各種通信機能、パソコンリンクソフトのご利用には、事前にユーザー登録が必要です。ユーザー登録方法について詳しくは*『スタートブック』－「使い始める前に」－「ユーザー登録について」*をご覧ください

通信機器使用上のご注意

- 本機は、Bluetooth対応の携帯電話などのBluetooth機器にのみ対応しています。携帯電話接続ケーブルなどを使っての接続はできませんので、ご注意ください。
- Bluetooth に対応した携帯電話でも、機種によっては本機との接続に制限がある場合があります。詳しくは、販売店にご相談ください。
- 本機は、以下のBluetoothプロファイルに対応しています。

プロファイル名	用途
HFP (HandsFreeProfile)	ハンズフリー通話
OPP (ObjectPushProfile)	電話帳転送
PBAP (Phone Book Access Profile)	電話帳転送
DUN (DialupNetworking Profile)	データ通信
A2DP (Advanced Audio Distribution Profile)	オーディオデータ転送
AVRCP (Audio/Visual Remote Control Profile)	AV機器のリモコン機能

- 回線接続中の通信料およびプロバイダ接続料はお客様負担となります。
- 通信終了後は必ず通信が切れたことを確認してください。
- 携帯電話の「ダイヤルロック」「オートロック」などのロック機能を解除してから接続してください。
- お使いの携帯電話によっては、専用サーバー接続中に電話を着信した場合、専用サーバーとの接続が切断される場合があります。その場合は、通話終了後に専用サーバーに再接続してください。
- お使いになる携帯電話によっては、Bluetooth Audioを使用中はデータ通信を行えない場合があります。このような場合は、いったんBluetooth AudioをOFF *(→P136)* にし、携帯電話の音楽再生ソフトを終了させてからデータ通信を行ってください。

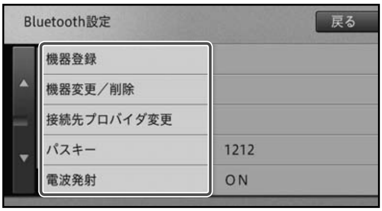
Bluetoothの設定を行う

1 **メニュー を押し、設定・編集 – システム設定 にタッチする**

2 **Bluetooth設定 にタッチする**



3 **設定する項目を選んでタッチする**



機器登録	Bluetooth接続するBluetooth機器を本機に登録します。あらかじめBluetooth機器のBluetooth設定をONにしてください。*(→P99)*
機器変更／削除	Bluetooth接続する携帯電話を2台以上登録したときは、手動で切り換えることができます。また、登録した携帯電話を削除することもできます。*(→P100)*

接続先プロバイダ変更	接続中のBluetooth機器の接続先プロバイダを変更します。変更方法は、プロバイダリストから選ぶ方法と手動で設定する方法があります。また、通信機能をお使いにならない場合は、プロバイダの設定を初期化する必要があります。*(→P101)*
パスキー	本機のパスキーを変更することができます。*(→P102)*
電波発射	本機からの電波発射をON/OFFすることができます。*(→P102)*
携帯電話接続確認案内	携帯電話の接続がされない場合の案内をON/OFFすることができます。*(→P103)*

Bluetooth機器を登録する

1 **機器登録** にタッチする (→P98)

メモ

- Bluetooth Audioが再生中の場合、再生が中断されます。また確認のメッセージが表示されますので、中断して登録を行う場合は **はい** を、中断したくない場合は **いいえ** を選んでください。
- すでにBluetooth機器が５台登録されている場合は、登録済みリストを表示し、削除確認のメッセージが表示されます。削除するBluetooth機器を選んで **はい** にタッチし、選んだBluetooth機器の削除に成功すると手順 **2** の画面が表示されます。

▼

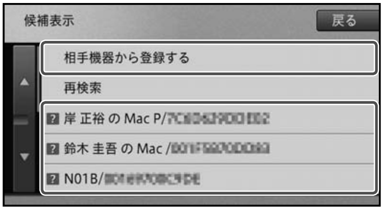
周辺のBluetooth機器を自動的に探します。検索は最大20秒間行われ、10機器まで発見できます。

▼

Bluetooth機器が見つかると、リスト表示されます。

お使いのBluetooth機器によっては本機からの検索で見つからない場合があります。その場合は、**相手機器から登録する** にタッチして、Bluetooth機器の登録メニューから本機を登録してください。詳しくは、Bluetooth機器の取扱説明書をご覧ください。

2 登録するBluetooth機器にタッチする



3 本機またはBluetooth機器を操作してペアリングを行う



メモ

- Bluetooth機器を最初に登録する際は、接続相手を特定するため、ペアリング操作が必要です。ペアリング方法はお使いのBluetooth機器によって異なります。本機またはBluetooth機器の画面表示に従ってペアリングしてください。
- Bluetooth機器に本機を登録（機器登録・機器認証）する方法については、Bluetooth機器の取扱説明書をご覧ください。
- 本機は、ハンズフリー通話、ダイヤルアップ通信、メモリダイヤル転送※、Bluetooth Audioに対応しています。
  ※お使いのBluetooth機器によっては、各機能に対応していない場合があります。

つづく→

▼

登録完了のメッセージが表示されます。

4 確認 にタッチする



▼

登録したBluetooth機器のプロファイルによっては以下の設定が続けて行えます。

プロバイダ設定

登録したBluetooth機器でデータ通信する際に使用するプロバイダを設定します。



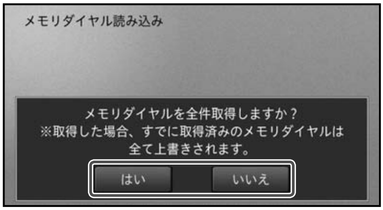
Bluetooth Audio 使用確認

登録したBluetooth機器でBluetooth Audio機能を使用するかしないかを選びます。



メモリダイヤル読み込み

登録したBluetooth機器のメモリダイヤルを本機に読み込むことができます。



▼

設定完了のメッセージが表示されます。



5 確認 にタッチする

Bluetooth機器を切り換える／削除する

メモ

- Bluetooth Audioを使用中にBluetooth機器の切換操作を行うと、Bluetooth Audioの再生が中断されます。
- 選んだBluetooth機器が動作中（通話中／データ通信中）の場合は削除できません。動作終了後に操作してください。

1 機器変更／削除 にタッチする （→P98）

2 切り換えまたは削除するBluetooth機器にタッチする



3 項目を選んでタッチする



ハンズフリー／Bluetooth Audio	ハンズフリー機能とBluetooth Audio機器として使用します。
Bluetooth Audio	Bluetooth Audio機器のみとして使用します。
ハンズフリー	ハンズフリー電話機能のみとして使用します。
削除	選択したBluetooth機器を削除します。メッセージが表示されたら はい にタッチしてください。

メモ

- 「ハンズフリー」に設定した場合はHFP、「Bluetooth Audio」に設定した場合はAVP、「ハンズフリー／ Bluetooth Audio」に設定した場合はHFP AVPのアイコンが表示されます。
- 「Bluetooth Audio」または「ハンズフリー／ Bluetooth Audio」に設定すると、AVソースをBluetooth Audioに切り換えたときに自動的に接続される優先接続機器となります。

プロバイダを変更する

メモ

- 機器登録 *(→P99)* したBluetooth機器にあわせてプロバイダを設定してください。
- プロバイダの設定内容は、プロバイダの都合により変更される場合があります。その場合はプロバイダに設定内容をお問い合わせのうえ、手動で設定してください。

1 接続先プロバイダ変更 にタッチする(→P99)

2 接続するBluetooth機器のタイプに合わせたプロバイダにタッチする



その他プロバイダ	ご希望の接続先がプロバイダリストにない場合や、プロバイダの設定値が変更された場合は、手動で設定を行います。*(→P101)*
プロバイダ設定初期化	通信機能をお使いにならない場合（電話機能のみを使用するなど）、プロバイダの設定を初期化して未設定にします。

手動で接続先の設定を行う

1 その他プロバイダ にタッチする(→P101)

2 設定項目を順に選び、設定内容を入力または選択する



つづく→

ナビゲーションの設定

設定できる項目と内容は以下のとおりです。

項目	設定内容
「接続先名称」	プロバイダの名称
「接続先電話番号」	アクセスポイントの電話番号
「ID」	プロバイダ入会時に発行された接続ID
「パスワード」	プロバイダ入会時に発行された接続パスワード
「プライマリDNS」	プライマリDNSのIPアドレス
「セカンダリDNS」	セカンダリDNSのIPアドレス
「Proxyサーバー」	「使う」、「使わない」
「Proxyサーバー名」	Proxyサーバーの名称
「ポート番号」	Proxyサーバーのポート番号

＊上記はプロバイダより指定されたものをお使いください。

メモ

- パスワードを入力すると、他人に読み取られないように“＊”で表示されます。
- プライマリDNSとセカンダリDNSのIPアドレスは3桁ずつ入力し、3桁未満の数字には、数字の前に「0」を付けて3桁にしてください。
  例：192. 168. 2. 255の場合は、
  「192.168. 002. 255」と入力する。
- セカンダリDNSは、プロバイダから指示されているときのみ入力してください。
- Proxy（プロキシ）サーバーを使用する場合は、**使う** を選択してください。
- 「Proxyサーバー名」「ポート番号」の設定は、「Proxyサーバー」を「使う」に設定した場合にできるようになります。Proxyサーバー名とポート番号は、加入したプロバイダへお問い合わせください。
- Proxyサーバー名にIPアドレスを直接入力するときに、「2」などを入力する場合は、数字の前の「00」を入れないで直接「2」を入力してください。
  例：192. 168. 2. 255の場合は、そのまま「192. 168. 2. 255」と入力する。

3 終了 にタッチする

パスキーを変更する

1 パスキー にタッチする
（→P99）

2 変更するパスキーを入力し、入力終了 にタッチする



電波発射をON/OFFする

1 電波発射 にタッチする
（→P99）

2 ON または OFF にタッチする



ON	電波発射を行います。
OFF	電波発射を行いません。

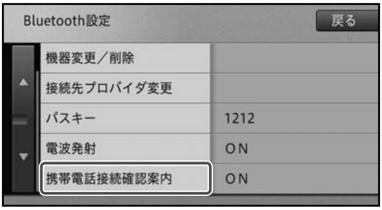
メモ

- 電波発射をOFFに設定すると、本機からの登録操作やパスキーの変更はできません。

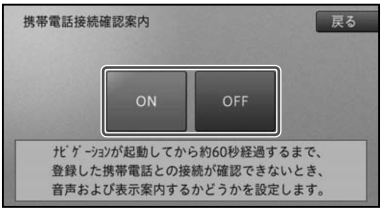
携帯電話接続確認案内を設定する

本機を起動してから、所定時間内に本機と携帯電話の接続がされない場合、接続案内をするかしないかの設定を行います。

1 携帯電話接続確認案内 にタッチする（→P99）



2 ON または OFF にタッチする



ON	携帯電話接続確認案内を行います。
OFF	携帯電話接続確認案内を行いません。

ナビゲーションの設定

ナビゲーションの音量を設定する

ナビゲーションの案内音量、ハンズフリー時の受話・着信音量の調整と、オーディオの消音設定、案内音声や受話音を出力するスピーカー設定を行います。

音量設定をする

ナビゲーションの案内音量やハンズフリー時の受話音量と着信音量の調整、操作音のON/OFFを設定します。

メモ

- イージーセットアップ（→P106）で設定することもできます。

1 メニュー を押し、設定・編集 – 調整補正 にタッチする

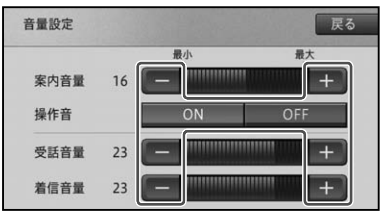
2 音量/消音設定 にタッチする



3 音量設定 にタッチする



4 設定したい項目にタッチする



案内音量

+	案内音量が大きくなります。
−	案内音量が小さくなります。

操作音

ON	操作音が鳴ります。
OFF	操作音が鳴りません。

受話音量

+	受話音量が大きくなります。
−	受話音量が小さくなります。

着信音量

+	着信音量が大きくなります。
−	着信音量が小さくなります。

メモ

- 操作音は、それぞれの調整した音量と同じ大きさで鳴ります。
- オプション設定（→P120）で「音量設定画面を表示する」を割り当てている場合は、✱（オプションボタン）を押して操作することもできます。

注意

- **操作音をOFFに設定された場合、SDカード挿入不良などの警告音も鳴りません。ご注意ください。**

消音設定をする

ナビゲーションの音声案内やハンズフリー通話の着信などの場合に、一時的にオーディオの音量を絞ったり、消したりして音声を聞き取りやすくすることができます。

工場出荷時は以下のとおりです。
　消音タイミング　:「電話」
　消音レベル　　　:「-20dB」

1 メニュー を押し、設定・編集 – 調整補正 にタッチする

2 **音量/消音設定** にタッチする

3 **消音設定** にタッチする



4 **設定したい項目にタッチする**



消音タイミング

ガイド・電話	音声案内やハンズフリー通話の着信時にオーディオの音量を下げます。
電話	ハンズフリー通話の着信時にオーディオの音量を下げます。
OFF	オーディオの音量を下げません。

消音レベル

-10dB	音量が 1/3になります。
-20dB	音量が 1/10になります。
MUTE	音量が0になります。

ガイド／ハンズフリー SP 設定をする

ナビゲーションの音声案内やハンズフリー通話の受話音などを、どのフロントスピーカーから出力するかを設定します。

工場出荷時は「フロントL＋フロントR」です。

1 **メニュー** を押し、**設定・編集** − **調整補正** にタッチする

2 **音量/消音設定** にタッチする

3 **ガイド/ハンズフリー SP設定** にタッチする



4 **出力させたいスピーカーにタッチする**



フロントL	フロント左側から出力します。
フロントL+フロントR	フロント左右から出力します。
フロントR	フロント右側から出力します。

イージーセットアップをする

イージーセットアップを行う

画面の指示に従って各設定をかんたんに行うことができます。
イージーセットアップで設定できる項目と順序は、以下のとおりです。

連続して行う設定項目

音量設定

ナビの案内音量、受話音量、着信音量と操作音を設定できます。

▼

自宅設定

自宅の登録や変更ができます。

▼

ETC取付状態設定

ETC車載器が車に取り付けられているかどうか設定します。

▼

オプション設定

(✱)ボタンに割り当てる機能を設定できます。

▼

Bluetooth設定

Bluetooth機器の登録と、通信機能を使うためのプロバイダの設定ができます。

▼

車両情報設定

車の有料道路料金区分や駐車制限、長さ、幅、高さを設定できます。

▼

燃費設定

一般道路と高速道路での燃費設定ができます。

▼

パーソナライズ設定

ユーザーアイコン、ユーザー名、案内音量、操作音、地図の表示などをユーザーごとに設定できます。

単独で行う設定項目

車種設定

本機を取り付けた車の車種を車名リストから設定できます。

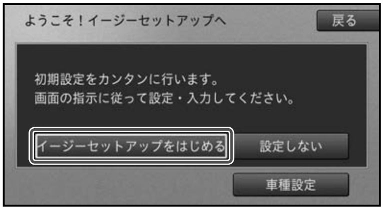
イージーセットアップを開始する

1 **(メニュー)を押し、設定・編集 にタッチする**

2 **イージーセットアップ にタッチする**



3 **イージーセットアップをはじめる にタッチする**



メモ

- 車種設定 にタッチすると、車種設定のみを行うことができます。(→P109)
- イージーセットアップ設定中は、次へ にタッチすると次の設定へ、前へ にタッチすると前の設定に移ることができます。
- 終了 にタッチすると、その時点までの設定を保存してイージーセットアップ終了画面(→P109)に移ります。
- ETC取付状態設定と車種設定（車名リストからの選択）以外の設定項目は、それぞれ設定メニューから個別に設定することができます。

音量の設定

4 ＋または－、ONまたはOFFにタッチして設定する

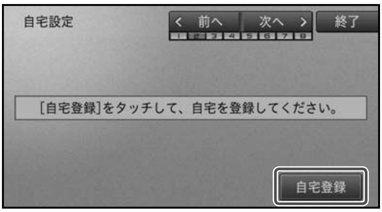


「案内音量」	ナビの音声案内の音量を調整します。
「操作音」	本機の操作音のON/OFFを設定します。
「受話音量」	ハンズフリー通話時の受話音量を調整します。
「着信音量」	電話の着信音量を調整します。

5 次へにタッチする

自宅の設定

6 自宅登録にタッチする



メモ

- すでに自宅が登録済みの場合は、登録変更が表示されます。タッチすると手順7に進み、自宅の場所を変更して上書きすることができます。

7 場所を探して(→P44)、決定にタッチする



8 次へにタッチする

ETC取付状態の設定

9 状態を選んでタッチする



メモ

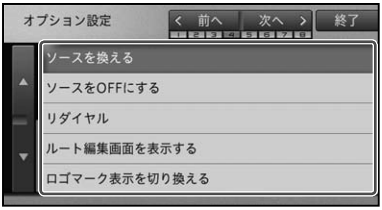
- 「車に取り付けている」に設定すると、機能設定(→*P92*)の「スマートIC考慮ルート探索」が自動的にONになります。また、どちらの設定にした場合でも、機能設定(→*P92*)の「ETCレーン案内表示」はONに変更されます。
- ルート案内中は、設定できません。

10 次へにタッチする

つづく→

オプションボタンの設定

11 機能を選んでタッチする



12 次へ にタッチする

メモ

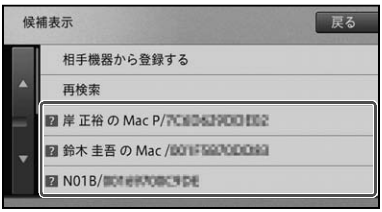
- 本機に別売のサイドブラインドモニターを接続し、サイドブラインドモニター（→*P120*）をONに設定した場合は、ここでの設定に関わらず、（✱）（オプションボタン）を押すと、サイドブラインドモニター映像を表示します。サイドブラインドモニターをOFFに設定すると、ここで設定した機能を再び使うことができます。

Bluetoothの設定

13 機器登録 にタッチする



14 接続する機器名にタッチする



メモ

- 接続する機器がリストにない場合は、相手機器から登録する にタッチしてBluetooth機器より登録してください。詳しくは*「Bluetooth機器を登録する」（→P99）*をご覧ください。
- Bluetoothの設定の詳細については、*「Bluetoothの設定を行う」（→P98）*をご覧ください。

15 次へ にタッチする

車両情報の設定

16 各項目を選んで内容を設定する



メモ

- 設定された駐車制限（車種・車両寸法）は、駐車場や有料道路料金の案内に反映されます。
- ルート案内中や、ハイウェイモード中の場合は、「有料道路料金区分」の設定はできません。

17 次へ にタッチする

燃費の設定

18 各項目を選んで内容を設定する



メモ

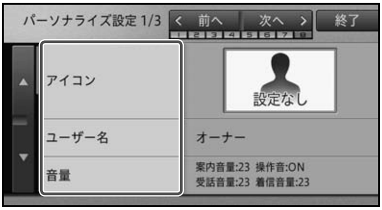
- 工場出荷時に目安の燃費が入っています。入力する燃費は、お客様が販売店等で確認なさった燃費を入力してください。

19 **次へ** にタッチする

パーソナライズの設定

現在使用中のユーザー専用の設定を行います。

20 各項目を選んで内容を設定する



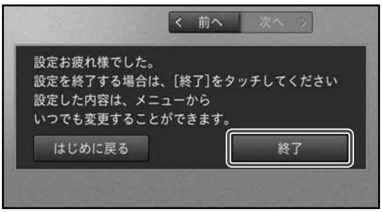
メモ

- パーソナライズの設定項目の詳細については、*「パーソナライズ機能を利用する」(→P230)*をご覧ください。

21 **次へ** にタッチする

イージーセットアップを終了する

22 **終了** にタッチする



前へ	ひとつ前の画面に戻ります。
はじめに戻る	イージーセットアップ開始画面*(→P106)*に戻ります。

車種設定を行う

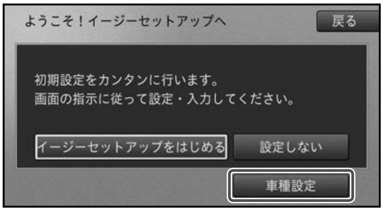
本機を取り付けた車両の情報を車名リストから選択するだけでかんたんに設定します。

1 (メニュー) を押し、**設定・編集** にタッチする

2 **イージーセットアップ** にタッチする



3 **車種設定** にタッチする



4 車名をリストから選んでタッチする



つづく→

メモ

- 車名がリストにない場合は、**マニュアル設定**にタッチして、車両情報を設定してください。詳しくは*「車両情報を設定する」(→P111)*をご覧ください。
- 車名リストから設定した場合は、車両情報*(→P111)*およびカメラガイド線*(→P208, 211)*が自動的に設定されます。
- ルート案内中やハイウェイモード*(→P32)*の場合は、車種設定は変更できません。

5 はい にタッチする



▼

設定が完了し、現在地画面に戻ります。

メモ

- **いいえ** を選ぶと手順 **4** の画面に戻ります。

車両情報を設定する

車両の有料道路料金区分や駐車制限、長さ、幅、高さを設定します。
ここで設定された内容が駐車場および有料道路の料金案内に反映されます。

メモ

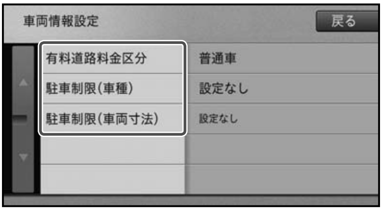
- イージーセットアップ(→*P106*)で設定することもできます。

1 **メニュー を押し、設定・編集 にタッチする**

2 **車両情報設定 にタッチする**



3 **各項目を選んで内容を設定する**



有料道路料金区分	有料道路走行時の料金区分を設定します。(→*P111*)
駐車制限(車種)	駐車場利用時の車種制限を設定します。(→*P111*)
駐車制限(車両寸法)	駐車場利用時の車両寸法制限を設定します。(→*P112*)

メモ

- ルート案内中やハイウェイモードの場合は、有料道路料金区分の設定はできません。

有料道路料金区分の設定

1 **有料道路料金区分 にタッチする(→P111)**

2 **該当する区分を選んでタッチする**



駐車制限(車種)の設定

1 **駐車制限(車種) にタッチする(→P111)**

2 **該当する車種を選んでタッチする**



選ばれた車種のインジケーターが点灯し、引き続き選ぶことができます。

メモ

- 該当する車種が無い場合は、何も設定しないでください。

3 **戻る にタッチする**

駐車制限(車両寸法)の設定

1 駐車制限（車両寸法）にタッチする(→P111)

2 入力する項目を選んでタッチする



3 車検証などを参考に寸法を入力し、入力終了にタッチする



引き続き他の項目を入力することができます。入力を終了する場合は 戻る にタッチしてください。

メモ

- 一度設定した値をクリアするには、それぞれの入力画面で 設定解除 にタッチします。

リアルタイムプローブ設定をする

リアルタイムプローブを利用するために必要な設定を行います。

メモ

- 「プローブ情報」とは、以下のデータを総称した名称です。
  - **蓄積型プローブ**　SDカードとパソコン経由で専用サーバーへ送信される、本機内蔵のメモリーに蓄積された走行履歴データ
  - **リアルタイムプローブ**　本機に接続された通信機器を使って、専用サーバーへ送受信される現在の走行履歴データ
- 蓄積型プローブデータは最大で約1 000km分が本機内蔵のメモリーに保存され、それを超えると古いデータから削除されます。
- リアルタイムプローブをご利用いただくには、あらかじめ通信設定*(→P97)*、ユーザー登録*(→『スタートブック』－「使い始める前に」－「ユーザー登録について」)*およびリアルタイムプローブ設定*(→P113)*が必要となります。

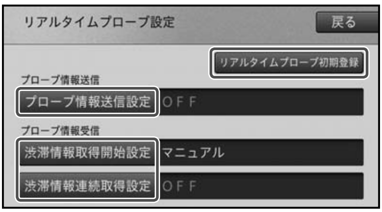
リアルタイムプローブ設定を行う

1 メニュー を押し、設定・編集 にタッチする

2 リアルタイムプローブ設定 にタッチする



3 設定する項目を選んでタッチする



リアルタイムプローブ初期登録	リアルタイムプローブを利用するための初期登録を行います。*(→P113)*
プローブ情報送信設定	プローブ情報送信の有無（ON/OFF）を設定します。*(→P114)*
渋滞情報取得開始設定	渋滞情報を自動で取得するか手動で取得するか（オート/マニュアル）を設定します。*(→P114)*
渋滞情報連続取得設定	渋滞情報の連続取得の有無（ON/OFF）を設定します。*(→P114)*

初期登録

メモ

- あらかじめ通信設定を行ってください。*(→P97)*

1 リアルタイムプローブ初期登録 － 登録する にタッチする

▼

通信が開始され、専用サーバーに接続されます。

メモ

- 回線接続する必要がある場合は、メッセージが表示されます。はい にタッチしてください。

2 ユーザー登録時に設定したニックネームとパスワードを入力し、入力終了 にタッチする

▼

初期登録が完了します。

つづく→

メモ

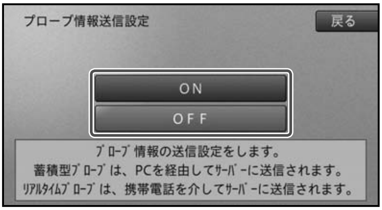
- 万が一、ニックネームやパスワードを忘れた場合は、『スタートブック』－「使い始める前に」－「ユーザー登録について」をご覧ください。

プローブ情報送信の設定

工場出荷時は「OFF」です。

1 プローブ情報送信設定 にタッチする(→P113)

2 ON または OFF にタッチする



ON	プローブ情報を送信します。
OFF	プローブ情報は送信しません。(リアルタイムプローブ機能は利用できません。)

メモ

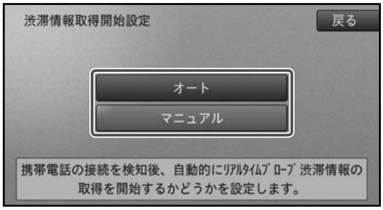
- ONからOFFに変更すると、本機に保存されているプローブ情報消去の確認メッセージが表示されます。設定を変更する場合は はい、キャンセルする場合は いいえ にタッチしてください。
- 「OFF」に設定した状態では、リアルタイムプローブ渋滞情報の取得、およびプローブ情報の蓄積は行われません。

データ取得開始タイミングの設定

工場出荷時は「マニュアル」です。

1 渋滞情報取得開始設定 にタッチする(→P113)

2 オート または マニュアル にタッチする



オート	本機が通信可能な状態の場合、渋滞情報を自動的に取得します。
マニュアル	渋滞 に長くタッチするか渋滞情報メニュー(→P27)の リアルタイムプローブ情報取得 にタッチすると、渋滞情報を取得します。

メモ

- オート を選ぶと、確認メッセージが表示されます。設定を実行する場合は はい、キャンセルする場合は いいえ にタッチしてください。
- 通信費および接続料金はお客様負担となります。

データ受信方法の設定

工場出荷時は「OFF」です。

1 渋滞情報連続取得設定 にタッチする(→P113)

2 ON または OFF にタッチする



ON	情報の取得を一定間隔で行います。
OFF	連続取得は行いません。

メモ

- **ON** を選ぶと、確認メッセージが表示されます。設定を実行する場合は **はい**、キャンセルする場合は **いいえ** にタッチしてください。
- 連続取得をONに設定した場合、取得間隔は以下のようになります。
  - ルートあり時：10分間隔
  - ルートなし時：20分間隔
- 専用サーバーの状態によっては、設定した取得時間間隔どおりに動作しない場合があります。
- 通信費および接続料金はお客様負担となります。

※リアルタイムプローブはパイオニア株式会社が提供するサービスです。

取得タイミングと連続取得の取得動作について

取得タイミングと連続取得の関係は、以下の表のようになります。

		渋滞情報取得開始設定	
		オート	マニュアル
渋滞情報連続取得設定	ON	通信機器の接続を確認した時点で自動取得し、以降一定間隔で連続取得します。	手動取得操作（→P127）を行った時点で取得し、以降一定間隔で連続取得します。
	OFF	通信機器の接続を確認した時点で自動取得し、以降は手動取得操作（→P127）を行った時点で取得します。	手動取得操作（→P127）を行った時点のみ取得します。

その他の設定をする

自車位置のずれを修正する

自車位置がずれた場合は、修正することができます。自車位置修正は必ず停車した状態で行ってください。

1 メニュー を押し、設定・編集 – 調整補正 にタッチする

2 自車位置修正 にタッチする



3 8方向矢印キーにタッチして十字カーソルを現在地に合わせる

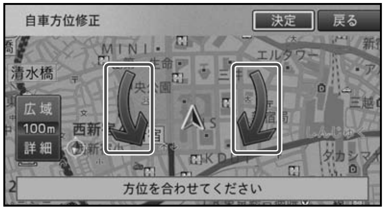


メモ

- 微調整 にタッチすると、8方向矢印キーの表示／非表示を切り換えることができます。
- 8方向矢印キー表示中に走行を開始した場合は、微調整 にタッチして8方向矢印キーを消すことが、一度だけできます。

4 決定 にタッチする

5 左右の回転矢印にタッチして自車の向きを調整する



6 決定 にタッチする

▼

自車位置が修正されます。

走行中の道路を切り換える

一般道路と有料道路が並行している場所を走行中、自車位置が実際と異なる種別の道路に乗ってしまった場合に、自車位置を一般道路または有料道路へ切り換えることができます。

1 メニュー を押し、設定・編集 – 調整補正 にタッチする

2 別道路切換 にタッチする

▼

異なる種別の道路へ自車位置が修正されます。



メモ

- 自車位置が修正できない場合もあります。
- ルート案内中は、自車位置を修正後ルートを探索し直します。

セキュリティ設定をする

セキュリティ設定をすることで、盗難抑止効果や盗難予防効果が期待できます。

注意

- 本機能をご利用いただくことが、必ずしも盗難防止につながるわけではありません。車から離れるときは必ずキーを抜いてドアをロックするなど、基本的な対策はお客様ご自身で注意していただきますようお願いします。

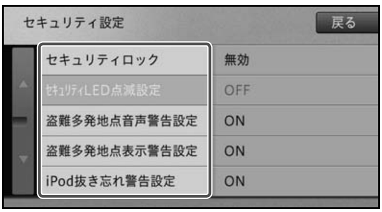
1 メニュー を押し、設定・編集 – システム設定 にタッチする

2 セキュリティ設定 にタッチする



▼

セキュリティ設定画面が表示されます。



セキュリティロック	本機が一度バッテリーから外された場合、パスワードが一致しない限り、主な機能が使えないように設定することができます。セキュリティ機能の設定は、専用サーバーに接続して行います。あらかじめ通信機器を接続してから操作してください。また、事前にユーザー登録も必要となります。*(→P117)* ユーザー登録については、*『スタートブック』–「使い始める前に」–「ユーザー登録について」*をご覧ください。
セキュリティLED点滅設定 (MP311D-Wのみ)	セキュリティ機能を有効に設定した場合、本機の電源をOFF(エンジンスイッチをOFF)にすると盗難抑止としてのLEDを点滅させるように設定することができます。*(→P119)*
盗難多発地点音声警告設定	設定した目的地付近および本機の電源をOFFにしたときの自車位置付近(自宅周辺の半径約250mを除く)が、盗難多発地点に該当した場合に、その旨を音声とメッセージで警告させることができます。*(→P119)*
盗難多発地点表示警告設定	設定した目的地が、盗難多発地点に該当した場合に、盗難多発地点マークを地図上に表示させることができます。*(→P119)*
iPod抜き忘れ警告設定	iPodを本機に接続したままエンジンスイッチをOFFにした場合、iPodの抜き忘れを警告する音声が案内されます。*(→P119)*

セキュリティロックを設定する

1 セキュリティロック にタッチする (→P117)

▼

通信が開始され専用サーバーに接続されます。

つづく→

メモ
- 回線接続する必要がある場合は、メッセージが表示されます。はいにタッチしてください。

2 確認にタッチする

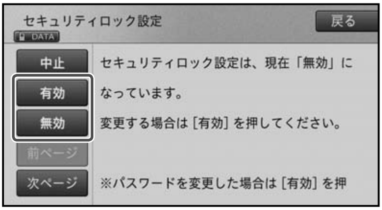
3 ユーザー登録時に設定したニックネームとパスワードを入力し、入力終了にタッチする

▼

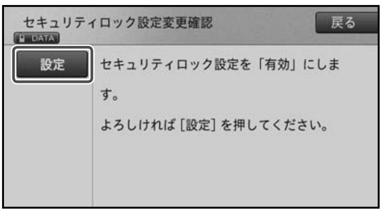
現在のセキュリティ設定状態が表示されます。

メモ
- 万が一、ニックネームやパスワードを忘れた場合は、パイオニア ユーザー登録窓口へお問い合わせください。→(P283)

4 現在の状態に合わせて、有効または無効にタッチする



5 設定にタッチする



6 確認にタッチする



▼

セキュリティが有効または無効になります。

セキュリティロックが働いた場合の操作

セキュリティロックを有効に設定した状態で、バッテリー交換などを行った場合、ACCをONにすると、以下の画面が表示されます。

1 確認にタッチする



2 ユーザー登録時に設定したパスワードを入力し、入力終了にタッチする



メモ
- 万が一、パスワードを忘れた場合は、パイオニア ユーザー登録窓口へお問い合わせください。→(P283)

3 確認にタッチする



▼

ナビゲーションが起動します。

セキュリティLED点滅を設定する（MP311D-Wのみ）

メモ

- セキュリティロックが有効に設定されている場合のみ操作できます。

1 セキュリティLED点滅設定 にタッチする（→P117）

2 ON または OFF にタッチする



ON	LED点滅します。
OFF	LED点滅しません。

盗難多発地点音声警告設定をする

1 盗難多発地点音声警告設定 にタッチする（→P117）

2 ON または OFF にタッチする



ON	警告します。
OFF	警告しません。

盗難多発地点表示警告設定をする

1 盗難多発地点表示警告設定 にタッチする（→P117）

2 ON または OFF にタッチする



ON	盗難多発地点マークを表示します。
OFF	盗難多発地点マークを表示しません。

iPod抜き忘れ警告設定をする

1 iPod抜き忘れ警告設定 にタッチする（→P117）

2 ON または OFF にタッチする



ON	警告します。
OFF	警告しません。

カメラの入力設定をする

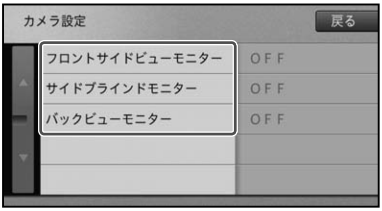
別売カメラの入力設定を行います。本機に接続されたカメラの種類に合わせて設定してください。

1 メニュー を押し、設定・編集 – システム設定 にタッチする

2 カメラ設定 にタッチする



3 設定したいカメラ入力にタッチする



4 ON または OFF にタッチする



フロントサイドビューモニター

ON	本機に別売のフロントサイドビューモニターを接続した場合にONに設定します。
OFF	本機に別売のフロントサイドビューモニターを接続していない場合、または一時的にフロントサイドビューモニターを使用しない場合はOFFに設定します。

サイドブラインドモニター

ON	本機に別売のサイドブラインドモニターを接続した場合にONに設定します。
OFF	本機に別売のサイドブラインドモニターを接続していない場合、または一時的にサイドブラインドモニターを使用しない場合はOFFに設定します。

バックビューモニター

ON	本機に別売のバックビューモニターを接続した場合にONに設定します。
OFF	本機に別売のバックビューモニターを接続していない場合、または一時的にバックビューモニターを使用しない場合はOFFに設定します。

メモ

- サイドブラインドモニターをONにすると、オプション設定(→P120)に関わらず、✱（オプションボタン）を押すとサイドブラインドモニター映像が表示されるようになります。

オプションボタンを設定する

本体の✱（オプションボタン）に割り当てる機能を設定します。

メモ

- 本機に別売のサイドブラインドモニターを接続していない場合、工場出荷時は「ソースを換える」に設定されています。
- イージーセットアップ(→P106)で設定することもできます。

1 メニュー を押し、設定・編集 – システム設定 にタッチする

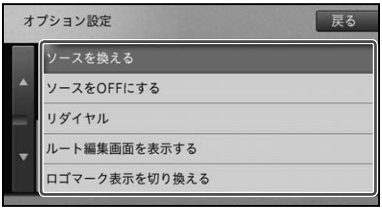
2 オプション設定 にタッチする



▼

オプション設定リストが表示されます。

3 設定したい機能（コマンド）にタッチする



▼

選んだ機能が、✱（オプションボタン）に割り当てられます。

✱（オプションボタン）を押すと、割り当てた機能を使うことができます。

設定できる機能（コマンド）について

TVにする	AVソースのTV*(→P144)*をONにします。
VICS図形情報画面を表示する	VICS図形情報画面*(→P83)*を表示します。
MUTEをON/OFFする	一時的にAVソースの音量を0にする機能をON/OFFします。
音量設定画面を表示する	音量設定画面*(→P104)*を表示します。
自宅へ帰る	自宅までのルート（1本）を探索します。*(→P42)*
ソースを換える	ボタンを押すたびにAVソースを切り換えます。*(→P135)*
ソースをOFFにする	AVソースをOFFにします。*(→P136)*
リダイヤル	ハンズフリー電話で、リダイヤルを行います。*(→P221)*
ルート編集画面を表示する	ルート編集画面*(→P68)*を表示します。
ロゴマーク表示を切り換える	ボタンを押すたびにロゴマークの表示／非表示を切り換えます。*(→P35)*

サイドブラインドモニターを使う場合

本機に別売のサイドブラインドモニターを接続し、サイドブラインドモニター*(→P120)*をONに設定した場合は、オプション設定に関わらず、✱（オプションボタン）を押すと、サイドブラインドモニター映像を表示します。サイドブラインドモニターをOFFに設定すると、オプション設定で割り当てた機能を再び使うことができます。

メモ

- サイドブラインドモニター使用中の場合でも、オプション設定自体は行うことができます。割り当てた機能が有効になるのはサイドブラインドモニターをOFFにした時点からとなります。

言語を切り換える

英語に切り換える

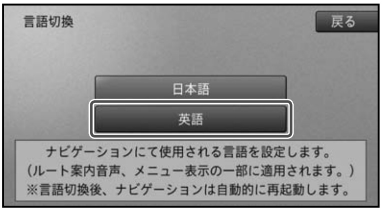
一部のルート案内音声やメニュー表示を英語に設定することができます。

1 **メニュー** を押し、**設定・編集** – **システム設定** にタッチする

2 **言語切換** にタッチする



3 **英語** にタッチする



4 **はい** にタッチする

▼

本機が再起動され、一部のルート案内音声やメニュー表示が英語になります。

日本語に切り換える

1 **メニュー** を押し、**Setup** – **システム設定** にタッチする

2 **言語切換** にタッチする



3 **日本語** にタッチする



4 **はい** にタッチする

▼

本機が再起動され、案内がすべて日本語になります。

SDカード登録確認メッセージ表示設定

本機にSDカードを挿入した場合に、SDカード登録確認メッセージを表示するかどうかを設定します。

1 メニュー を押し、設定・編集 − システム設定 にタッチする

2 SDカード登録確認表示 にタッチする



3 ON または OFF にタッチする



ON	登録確認メッセージを表示します。
OFF	登録確認メッセージは表示しません。

メモ

- SDカード登録確認メッセージは、一度登録が完了したあとは表示されません。はじめに登録したSDカードを別のものに変更したい場合は、設定を「ON」にしてください。

設定を初期状態に戻す

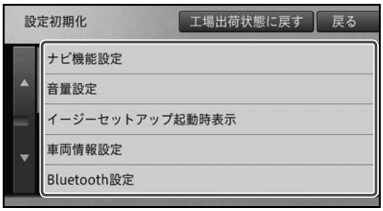
設定された機能を工場出荷時の状態に戻すことができます。

1 メニュー を押し、設定・編集 − システム設定 にタッチする

2 設定初期化 にタッチする



3 初期化したい項目にタッチする



4 はい にタッチする



▼

選んだ項目が初期化されます。

一括で工場出荷状態に戻す

お客様がご購入後に設定した内容や記録したデータを一括で工場出荷時の状態に戻すことができます。

注意

- **一度消去したデータは元に戻せません。十分注意してから操作してください。**
- **必要な情報は、事前に控えておいてください。**

消去される項目は、以下のとおりです。

消去される項目

機能設定、オプション設定、リアルタイムプローブ設定、音量設定、車両情報設定、地図のビューとスケールの設定、走行軌跡、自車位置情報、VICS FMレベル3データ、VICS放送局 受信モード設定・受信周波数、VICSオンデマンドVICS情報(レベル3データ)、リアルタイムプローブ取得時情報、メモリダイヤル、Bluetooth設定、ロゴマーク表示設定、案内中のルート、学習ルートデータ、登録地、検索履歴、天気予報データ、カメラガイド線調整結果、エコ情報、エコプライズなど

消去されない項目

カメラ設定、センサー学習、セキュリティなど

メモ

- センサー学習を初期化するには、センサー学習のオールリセットを行ってください。(→P85)